

TOPIC. 特定非営利活動法人 NetCom さが /Code for Saga

【設立の経緯】

プラザ（以下：プ）：はじめに（特非）NetCom さが（以下：NetCom）の設立の経緯について教えてください。

牛島（以下：牛）：前身のNetCom さが推進協議会（以下：協議会）を含めると、20年前から活動をしています。当初は、ネットワークのインフラなど、ハード面の普及を中心に活動してきました。その後、2006年に協議会をNPO 法人として設立したのが、まず一つ目の大きな組織改編ですね。法人となつてからは、主に地域におけるICT 利活用推進や情報モラル教育についての活動をしてきました。



【NetCom さがと Code for Saga との関係】

プ：どちらの代表も牛島さんが担っていますが、NetCom と Code for Saga の関係について教えてください。

牛：IoT や AI を活用した地域情報化を考える際には、基となるデータが重要だと考えていました。そして、データ利活用に対するニーズが、日に日に増えていくのを感じていました。そのため NetCom とは別に、2014年に任意団体として Code for Saga を立ち上げました。その後、Code for Saga の法人化を検討している際に、前 NetCom の代表にお話をしたところ、共感していただき、ぜひ NetCom の基盤の上で活動をしていかないと、昨年7月に新たなメンバー、新たな事業内容で活動を刷新しました。

プ：では、新生 NetCom の活動内容について教えてください。

牛：オープンデータ、ビッグデータを活用した地域づくり事業、クリエイターのコミュニティ形成事業、情報モラル教育の普及啓発、子ども向けのプログラミング教育の4つの柱で活動しています。

【地域づくり事業について】

プ：オープンデータを活用した地域づくり事業についての、具体的な活動を教えてください。

牛：まず IT などの分野では、大都会で作成されたサービスが、地方に流れてくるようなイメージがあるかと思います。

プ：確かに、そのイメージはあります。

牛：私は、それでは面白みが足りないなと思っていて、地方の皆さんが使いやすいのは、地域で本当に困っている方が考えた物だと考えています。例えば、中山間地域に居住している高齢の方が、どうすればインターネットを使いやすくなるかといった生活に密着したものを目指していきたいですね。

プ：IT の分野は、もっと華やかなイメージがありました。市民活動と似たように地域と密着しているのですね。



牛：華やかなのは、それは一部の方だけです（笑）。IT の世界には、オープンソースカルチャーというのがあります。有名なのがウィキペディアですね。誰もお金を貰っていないのに、情報が書き込まれていき、情報が揃っていきますよね。自分たちの利益のためじゃなくて、公共の利益のために、自分が知っていることが誰かの為になるかもしれないから惜しみなく公開しているという思いや考えがあります。

私の活動の中にも、そういう思いがありますね。

プ：非常に市民活動と似ていますね。

牛：そういう思いがあるので、IT 関係の方は、実は市民活動団体と相性がいいですよ。

【オープンデータについて】

プ：地域づくりにおいて、オープンデータを、どのように活用していけばいいのでしょうか？

牛：オープンデータについては、行政などが作成したデータであれば、そのデータが市民に公開されていてもいいのではないかと考えられます。市民に役立つ公益性の高い、例えば AED がどこ設置されているのかといった情報などは、公開していきましょうという考え方が、全国に広まりつつあります。

この先、少子高齢化社会など社会構造が変化していく中で、行政も回らなくなり、市民サービスもままならなくなる時代がくるのではないかと思います。そこで、地域住民が自分たちの手で課題解決しましょうということになっていいのではないかと思います。その材料として、オープンデータを利活用して、市民が自らアイデアを出し合い、課題を解決していき、それがビジネスとして展開され、雇用につながり、地域への貢献もできる。これがオープンデータの大きな可能性なのです。

実際に Code for Saga で、交通事故を減らすことを目的に、県警からデータを頂いて、それを元にアプリを作成しましたよ。

プ：なるほど。そのデータで、見えなかった地域の課題が見えてくるかもしれないですね。

プ：最後に一言メッセージをお願いします。

牛：それが一番難しいです（笑）。これからは、

NetCom が持っているスキルと他のコミュニティや市民活動団体のみなさんとコラボレーションしていき、佐賀のために取り組んでいきたいですね！！



佐賀市市民活動プラザ広報誌

2018年11月号



HONOHONO



ホノホノとはハワイの言葉で「ぶらぶら」や「散歩」という意味です。

TOPIC. 特定非営利活動法人 NetCom さが /Code for Saga



オープンデータ

Open Government Data Movement

機械判読が可能

再利用が可能～加工、商用利用も



新たな情報価値の提供や課題解決の手段を生み出す

IT やデータを活用し、地域課題の解決を目指す！！

佐賀市市民活動プラザ

開館時間 9時～22時 年末年始以外無休
会議室の利用や掲載内容に関する問い合わせは

佐賀市白山二丁目1-12 佐賀商ビル7F

TEL : 0952-40-2002 FAX : 0952-40-2011

ホームページ : <https://www.tsunasaga.jp/plaza/>

Facebook : <https://www.facebook.com/tsunasaga.plaza>



編集後記

スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋・・・色んな秋がありますが、皆様はどのような秋を過ごされています？わたくしはもっぱら食欲の秋を猪突猛進しております！

秋の味覚、栗は美容にいいそうですよ！ビタミンC・B1・B2・食物繊維・葉酸など美肌効果や冷え性改善などが、期待できるそうです！

朝晩と気温の変化がとても激しくなっております。お身体に気を付けてご自愛くださいませ。

小柳



取材記事は、広報誌裏面をご覧ください。





プラザからのお知らせ



開催予告

プラザ人材育成事業 資金調達セミナー

～NPOを支える多様なお金～

小堀 悠 氏



会場
佐賀市市民活動
プラザ会議室
佐賀市白山2-1-12
佐賀商工ビル4F

日時
12月1日(土)
10:00～17:30
詳細とお申込みはこちら

講師紹介

NPOサポートセンター事務局長

NPOのマネジメントや資金調達をテーマとした個別支援、
研修・セミナーの企画および講師、ITサービス普及に取り組んでいます。

カラー印刷 キャンペーン

50%
OFF

期間：11月奇数日

1日、3日、5日、7日、9日、11日、13日、15日

17日、19日、21日、23日、25日、27日、29日

A4カラー 30円/枚 → 15円/枚 (gross紙 17円)

A3カラー 50円/枚 → 25円/枚 (gross紙 29円)

市民活動情報広場

ひとり親家庭の学習支援 ボランティア募集!

内容
学校授業の補習、学習支援など

対象
大学生、一般社会人など

活動時間
週1回、2時間程度
(18:00～20:00)

申込先
(一財)佐賀県母子寡婦
福祉連合会
TEL: 0952-97-9767

「こどもノ。」 「子どもの居場所」へ プレゼント事業

応募要件
以下の2点を、1ヵ月以内にメ
ールまたは郵便にて必ず提出で
きる佐賀県内の「子どもの居場
所」。

- ・活動の様子がわかる写真
- ・居場所の子どもたちから支援
者への「ありがとうの手紙」

応募締切
平成30年9月
～平成31年2月の毎月20日

問い合わせ先
(公財)佐賀未来創造基金
TEL: 0952-26-2228

絵紙ワークショップ

日時
11月18日(日)
10:00～12:00

会場
国際交流プラザ 研修室A
(佐賀市白山2丁目1-12)

対象
外国人・日本人
定員: 10名(要予約)

参加費
材料代 500円

申込・問い合わせ先
佐賀県国際交流プラザ
TEL: 0952-25-7004

はじめてのLGBT ～性の多様性と人権について～

日時
11月23日(金・祝)
13:30～15:40

会場
メートプラザ佐賀
(佐賀市兵庫北3丁目8-40)

講師
杉山 文野 氏
(トランスジェンダー活動家)

問い合わせ先
佐賀市人権・同和政策
・男女参画課
TEL: 0952-40-7367

(公財)東芝国際交流財団 2019年度助成

助成金
1件あたり上限なし

対象主体
非営利の組織・団体で、組織名
義の銀行口座を持っている、ま
たは事業開始までに開設するこ
とが可能である。

対象活動
シンポジウム等の開催
文化活動 / 調査研究 / 人材育成

応募締切
11月30日(金) 必着

問い合わせ先
(公財)東芝国際交流財団
TEL: 03-3457-2733

おひざdeコンサート2018

日時
12月9日(日)
10:30～(約1時間)

会場
エスプラッツホール
(佐賀市白山2丁目7-1)

対象
おひざに座れるお子さまと
そのご家族

参加費
1家族 500円(資料代)

申込・問い合わせ先
子育てひろばさんさん
TEL: 090-3011-0333

2019年度 金融相談等活動助成事業

助成金
1活動あたり上限60万円

対象主体
非営利組織
(法人格の有無は不問)

対象活動
金融相談、金融教育等の活動。
(対象:高齢者、大規模災害の
被災者、障がいのある方)

応募締切
12月10日(月) 必着

問い合わせ先
(一財)ゆうちょ財団
TEL: 03-5275-1811

さが桜マラソン 3,000人ボランティア大募集!

募集期間
10月9日(火)～
12月11日(火)

活動日
平成31年3月24日(日)

活動場所
佐賀県総合運動場(発着点)
及び周辺、コース沿道

主な活動
給水所での準備、走路確保など

申込・問い合わせ先
さが桜マラソン大会事務局
TEL: 0952-27-0728

2019年度 青少年スポーツ 振興に関する助成金

助成金
1事業につき上限100万円

対象主体
スポーツ振興を主たる目的とし
て実施している社団法人、財団
法人などの団体。

応募締切
12月20日(木)
当日消印有効

問い合わせ先
(公財)ヨネックススポーツ
振興財団 事務局
TEL: 03-3839-7195
(平日9:00～16:00)